

褥瘡対策室

褥瘡発生率

【具体的な計画】

《目標値》褥瘡推定発生率1.4%以下で維持

- ・褥瘡専任看護師を各病棟に3名程度配置
- ・褥瘡管理者と患者情報を共有
- ・必要な褥瘡予防対策を適切に行う
- ・eラーニングによる褥瘡対策研修を充実
- ・全職員の褥瘡対策に関する知識や技術の向上

【処置・改善】

- ・褥瘡対策で使用する高機能マットレスを中央管理
- ・入院患者の傾向や褥瘡発生リスクに応じてエアマットレスの種類を増やし適切な使用を指導
- ・マットレスの選択基準を定期的に見直しや更新

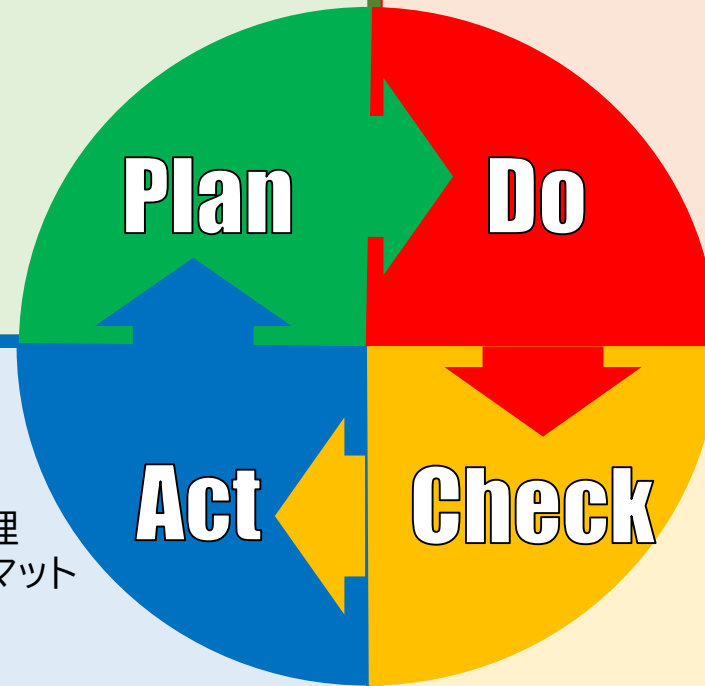
【実行内容】

- ・皮膚科医師・形成外科医師・皮膚・排泄ケア認定看護師・薬剤師・管理栄養士・理学療法士からなる多職種チームがベッドサイドに1回/週の褥瘡回診
- ・回診後、検討した治療方法やケアの内容を主治医や部署スタッフと電子カルテ内の記録を通して共有して連携
- ・褥瘡治療や予防対策について専門的視点から助言を行う
- ・褥瘡予防対策研修開催(eラーニングを年1回受講)
- ・マットレスの選択基準を活用して適切に使用

【評価】

《達成値》褥瘡推定発生率 1.22% (2023年度)

- ・スタッフへの褥瘡予防対策についての研修会の実施やリンクナースの育成、多職種で重点的な対策を実践する必要がある
- ・eラーニングによる褥瘡対策研修(年1回受講)実施



褥瘡推定発生率(%)

